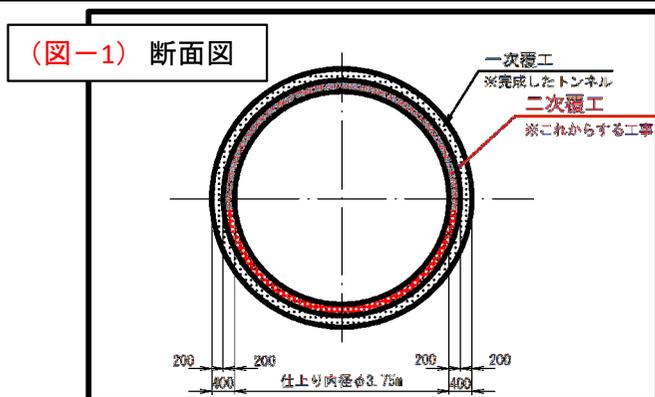


第9号では、完成したトンネルの中が内径が3.75mとなるようにコンクリートで仕上げをする作業を紹介するよ！

○二次覆工について

完成したトンネルの内側をコンクリートで仕上げることで、管路として勾配を調整し、平坦ですり減りに強いものにします。(図-1)の赤色の部分がコンクリートにより仕上げを行う箇所になります。



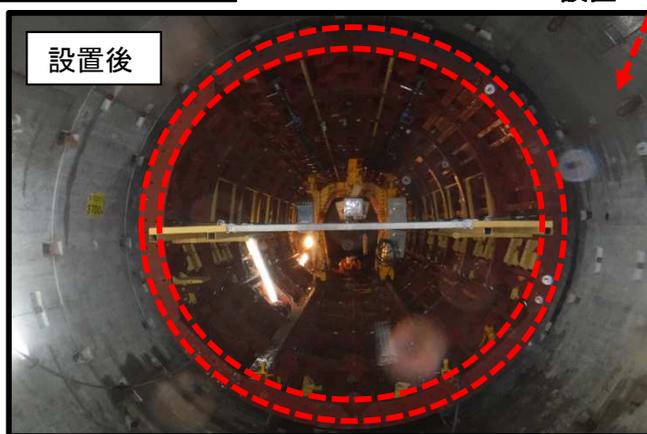
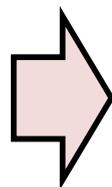
○スチールフォームについて

トンネルの中へコンクリートを流し込むときには「スチールフォーム」という鋼製の型枠を使います。(写真-1)のようにトンネルの形に合わせて円形の筒のような形状になっています。

(写真-1)工場検査状況



○トンネル内 型枠設置状況



約3.7km トンネル内をコンクリートで仕上げていくよ！

